

**健康・医療情報の利活用に向けた
民間投資の促進に関する研究会
(ヘルスケアIT研究会)
第1回 事務局説明資料**

平成30年2月7日

経済産業省 ヘルスケア産業課

健康・医療情報の利活用に向けた民間投資の促進に関する研究会（ヘルスケアIT研究会）について

背景・問題意識

- 現在、厚生労働省を中心に、2020年度の健康・医療・介護ICTインフラの本格稼働に向けて、**データ利活用基盤の整備が進められている（「未来投資戦略2017」でも大きな柱の一つに位置付けられている）**。今後、医療情報の利活用について、官民あげて推進することが重要である。
- 一方、特に医療情報の利活用に関しては、公共性の高さや取り扱う情報の機微性にかんがみ、特別な配慮が必要となる。そこで、医療情報については、制度に基づいて収集されたデータを、ルールに従って活用しつつ、**民間中心にイノベーションを実現する方策を議論することが必要である**。
- 医療情報の収集にあたっては患者や医師の理解・協力が不可欠であるところ、**民間で起こったイノベーションが医療現場や個人に還元され、医療の質の向上に繋がる**ものとすることで、国民や医師の理解が増進し、医療情報の活用への理解・同意が促進される好循環を生み出すことが必要。
- 米国をはじめとする**諸外国においては、医療情報の利活用するビジネスに関して、民間企業による積極的な投資が行われている一方、国内の投資は進んでいない**。2020年度からデータ利活用基盤が本格稼働した際、日本国内の患者や医師のニーズを踏まえていないサービスが市場を席卷することが危惧される。
- 世界的に見ても、1億以上の人口に対して画一的な医療サービスが提供されている国は他になく、**一定程度標準化された質の高いデータ（クオリティデータ）が1億人規模で集まりうる日本への関心は高い**。

趣旨

- **国内に豊富に存在する健康・医療情報**が、保険外サービスの提供や研究開発の分野で、**民間においても安全かつ効率的に活用**され、医療の質を高めるイノベーションが実現するために必要な施策の方向性について検討する。

論点（案）

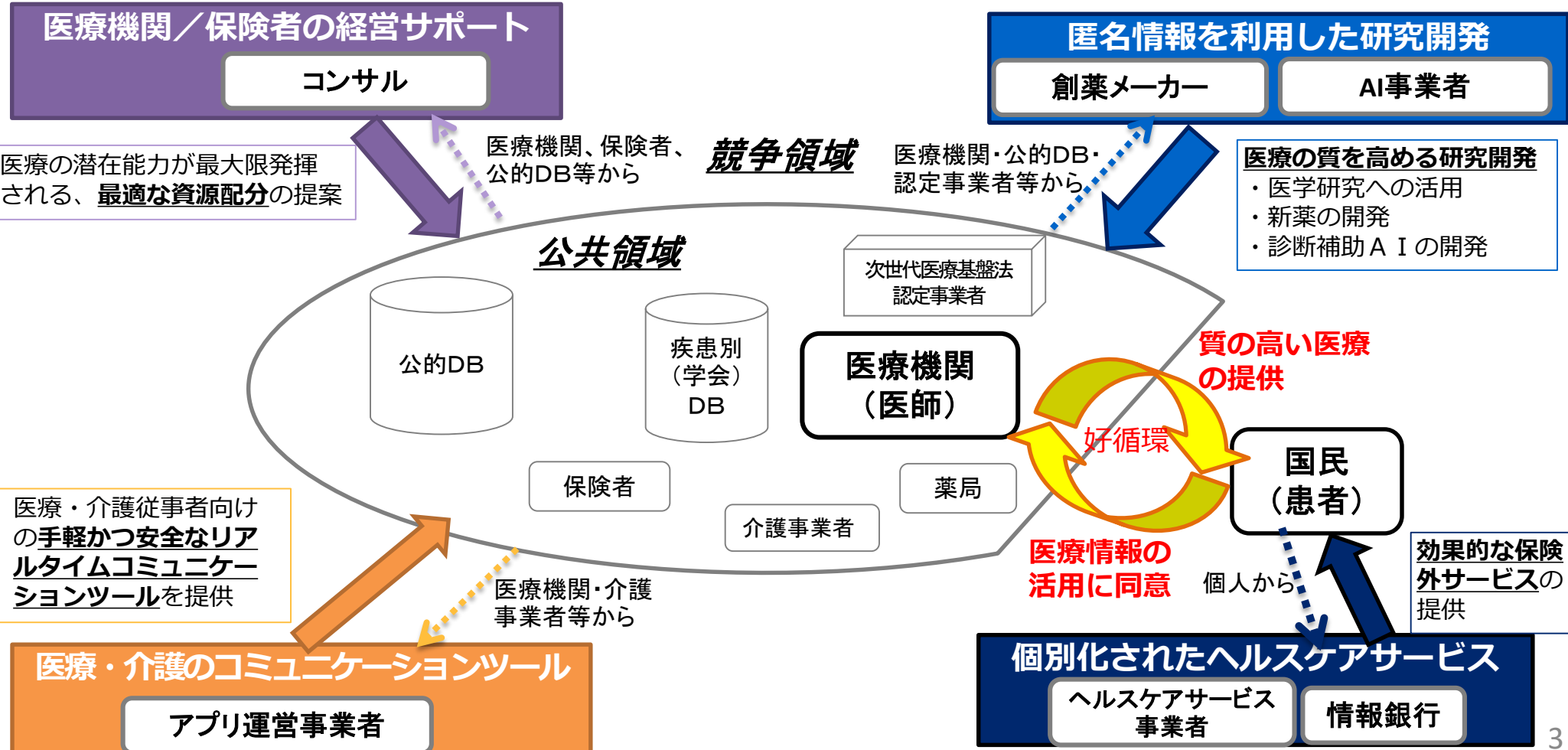
- 健康・医療情報利活用に関し、民間活力を取り入れるに当たっての基本的考え方
- 国内で健康・医療情報を活用した民間ビジネスの現状・背景
- 国内で民間投資を進めるに当たっての課題・論点

議論用資料

医療情報の利活用に関する基本的考え方（公共領域・競争領域）

- 「公共領域」で生み出された情報を「競争領域」においても活用し、「競争領域」で生まれたイノベーションが、医療現場や個人に還元され、医療の質を高めることに繋がるものとするのが重要。
 - 「公共領域」・・・制度に基づいてデータが収集される領域
 - 「競争領域」・・・プライバシーに配慮しつつ競争的に情報を活用し、市場原理に基づき運用される領域
- 競争領域として、下記 4 領域が存在するのではないか。

公共領域・競争領域の概念図



本研究会の取りまとめイメージ

- 本研究会の取りまとめとして、下表のように、民間投資が進まない課題を整理した上で、目指すべき方向性を提示することを目指す。その上で、可能であれば、関係施策を含めた対応の方向性を整理する。
- 下表はあくまでイメージであり、研究会での議論を通じて、課題及び目指すべき方向性を議論いただきたい。

課題	目指すべき方向性	具体的方策（例）
公共領域と競争領域の関係者間の相互理解の促進	公共領域の関係者と競争領域の関係者との間で長期的な協力関係が構築される	民間企業の意識改革、規範
	⋮	⋮
健康・医療情報が活用しやすい環境の整備	データ利活用基盤からの情報が産業界でも円滑に活用できる	活用目的の明確化、セキュリティの確保
	⋮	⋮
適正な競争環境の整備	民間サービスの質が見える化される	業界の自主的なガイドライン・認証制度
	機微情報を扱うにあたって必要な安全性が確保される	セキュリティガイドラインの整備
	関係法との関係が明確化される	グレーゾーン解消制度の活用
	⋮	⋮
民間企業の投資促進	健康無関心層にも需要が拡大する	健康経営、コラボヘルス、保険者機能強化等の取組の推進
	先駆的な成功事例が創出される	官民連携によるユースケース創出
	⋮	官民ファンド等の活用
⋮	⋮	⋮

※上記は研究会における議論の材料として作成したイメージあり、現時点の政府の方針を示すものではない。

今後のスケジュール（予定）

● 第1回（2月7日）

- 検討会の議論の方向性
 - 具体的な競争領域のイメージ
 - データ利活用推進に係る課題
 - 第2回、第3回の専門委員のイメージ

● 第2回（2月下旬～3月上旬）

- 各領域における専門委員の意見聴取
- 各領域の課題・論点議論

● 第3回（3月中下旬）

- 各領域における専門委員の意見聴取
- 各領域の課題・論点議論
- 取りまとめ

※取りまとめた課題について、必要があれば、4月以降に深掘って議論することも検討。

取りまとめた内容は、以下の会議に報告し、議論に反映する。

● 次世代ヘルスケア産業協議会

● 次世代医療ICT基盤協議会

● 未来投資会議構造改革徹底推進会合 （「健康・医療・介護」会合）